



国際交流員の活動日誌

vol.72



Tony

もっと早く、もっと手軽に
だて市政だより英訳版
note (ノート) で配信開始!

令和5年1月号から、
だて市政だより英訳版
がウェブで読めるよう
になりました。右の二
次元コードからアクセ
スしてご覧ください。



note
伊達市
ページ

「教育ローン」 Student Loans

3月は大学進学にわくわくする学生が多いですが、中には学費を心配している人も多いでしょう。学費が特に高い米国では多くの人がお金を借りています。僕は私立大学に行ったので一年間の学費は新車の値段と同じ。親と大学から援助をもらっても、国からの借金が必要でした。借金返済の経験は大学の授業と同じように僕を成長させました。

米国では、教育ローンの貸し手はほとんどが国です。国に学費の補助を申請し、利子の一部免除などの援助をいただきました。借りたお金で勉強していたのでとても責任を感じました。幸い3年で卒業でき、その後来日もできました。なるべく早く返済しようと節約し、車も携帯電話も買いませんでしたので、2年以内に返済できました。僕はその生活をさらに3年続けて、貯めたお金で米国の大学院で借金せずに勉強できました。借金は負担でしたが返済の達成感が自信となり、より強くなることができました。国からの融資は国が僕に投資しているという事。大学で得た知識を使い、その価値以上のものを社会に返すという期待があります。卒業後ずっと日本で働いている僕への援助は、米国にとって海外援助になったでしょうか! (トニー)

地域の魅力 ふる里再発見

にしはら 月舘町西原遺跡の世界 - 2 - ～縄文人の生と死～

令和4年度第3回企画展
収蔵資料展「西原遺跡」
3/31金まで
伊達市保原歴史文化資料館



お墓の跡(全景)



横から見た甕



上から見た甕

西原遺跡からは、縄文時代後期(今から3500年前)のお墓として掘られた穴が9基・同じくお墓として作られ、使われた甕が8基発見されています。

近年の研究では、縄文人の平均的な成人の身長は男性で158cm、女性で149cmであったと推定されています。平均寿命は男女ともに30歳前後と推定され、現在の寿命と比べると短命です。当時は病院や薬など科学的な治療法がありませんから、ささいなケガや風邪などの病気でも命に関わる場合が多々ありました。

亡くなった人のために特定の場所にお墓を作り、大切に葬る文化は当時から存在しました。現在のお葬式のような儀式を行っていたと考えられ、変わった形の土器や石器が埋められていました。お墓として使われた甕は、土器を利用したお墓で幼い子供や赤ちゃんを埋葬したと考えられています。縄文土器の中でも比較的大きなものが使用され、特別に作ったものとも考えられます。縄文人たちは亡くなった子供たちを、新しい命が生まれてくるようにとの願いを込めて、大切に埋葬しました。

開催中の収蔵資料展では発掘調査で出土した沢山の土器や石器とともに、このような発掘現場の様子も説明しています。